

お知らせします 区の財政状況

区の財政状況の公表に関する条例に基づき、毎年5月と11月に財政状況を公表しています。今回は、6年度予算のあらましと5年度下期の補正予算と執行状況をお知らせします。詳細は、区図(コード①)でご覧になれます。

図財政課 ☎5722-9137、☎5722-6134



6年度予算のあらまし

ポストコロナ時代の目黒の未来を創る予算

6年度は、ポストコロナ時代を迎え、コロナ後の持続可能な社会を見据えた目黒の未来を創るため、子育て、教育、健康、福祉、まちづくり、環境、防災、DX(デジタル改革)の取り組みを加速させるとともに、物価高騰対策にも引き続き取り組んでいきます。一般会計の予算額は約1,300億円で、予算規模は過去最大となっています。

各会計の予算額

区では4つの会計に分けて、お金を管理しています。ここでは各会計の6年度の予算額をお知らせします。



主な事業内容

歳出の目的別に主な事業内容を紹介합니다。

健康福祉費 保健所の運営、福祉サービスの給付ほか

- 子育て世代包括支援センター事業 5億4,901万円
- こども家庭センター整備 5億1,613万円
- 認知症検診推進事業の実施 2,624万円
- がん患者へのアピアランスケア(※)支援事業 1,180万円



▲閉園した鷹番保育園を改修して、7年4月にこども家庭センターを開業予定

区民生活費 区民施設の運営や区税の徴収ほか

- 物価高騰対応重点支援給付金 21億9,962万円
- 文化ホール事業運営に係る設備改修 1億2,424万円(一部教育費を含む)
- めぐるダンスフェスタの開催 440万円



▲ダンスをテーマにしたイベント、めぐるダンスフェスタを7年1月19日にめぐるパーシモンホールで開催予定

都市整備費 都市計画・道路や公園の整備ほか

- 自由が丘駅周辺地区のまちづくり 34億8,419万円
- 公園リノベーション事業 2億5,093万円
- 民間建築物の耐震化促進 1億7,022万円
- めぐるサクラ再生プロジェクト 1億756万円



▲自由が丘一丁目29番地区市街地再開発イメージ

教育費 小・中学校や図書館の運営・整備ほか

- 目黒南・西中学校の開校に向けた取り組み 9億1,752万円
- 学校施設の計画的な更新 8億2,480万円
- 給食費保護者負担ゼロ(区立小・中学校、区立幼稚園) 8億970万円



▲向原住区センターとの複合化で地域コミュニティの拠点として整備する向原小学校

総務費 広報・防災・選挙ほか

- DX(デジタル改革)の推進 8,684万円(一部国民健康保険特別会計を含む)
- 新たな区民センター整備と周辺まちづくり 7,890万円
- 地域避難所用資機材の整備 2,475万円
- 目黒デジタルアーカイブ100 1,743万円



▲区のさまざまな画像を集め、デジタルデータとして公開するサイト、目黒デジタルアーカイブ100

環境清掃費 環境対策や清掃事業ほか

- 再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置費助成 3,030万円
- ごみ減量施策の推進(古布回収など) 205万円



▲脱炭素を目指すゼロカーボンシティのロゴマーク

産業経済費 商工業の振興ほか

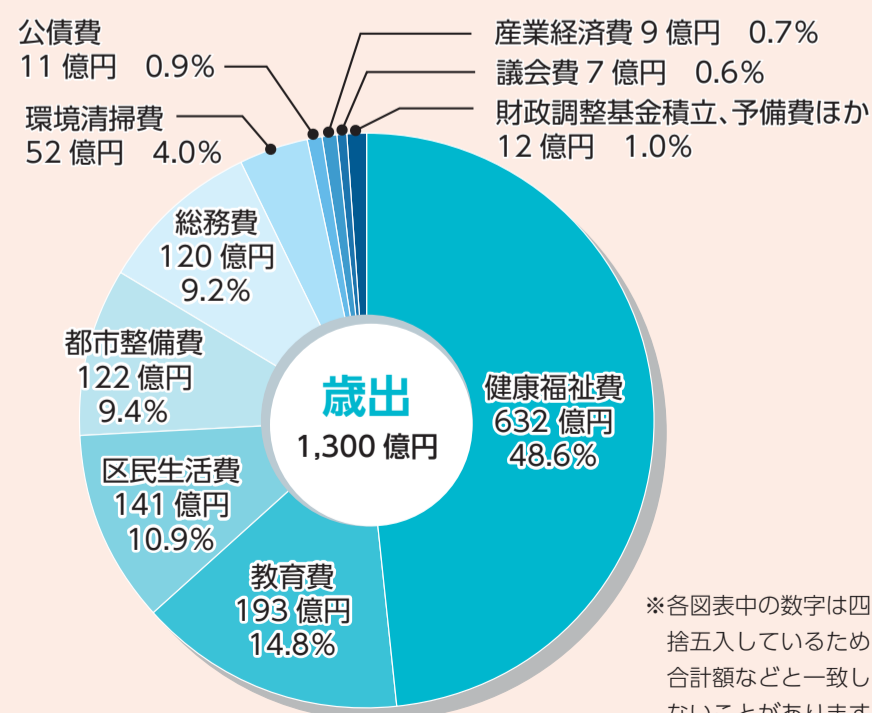
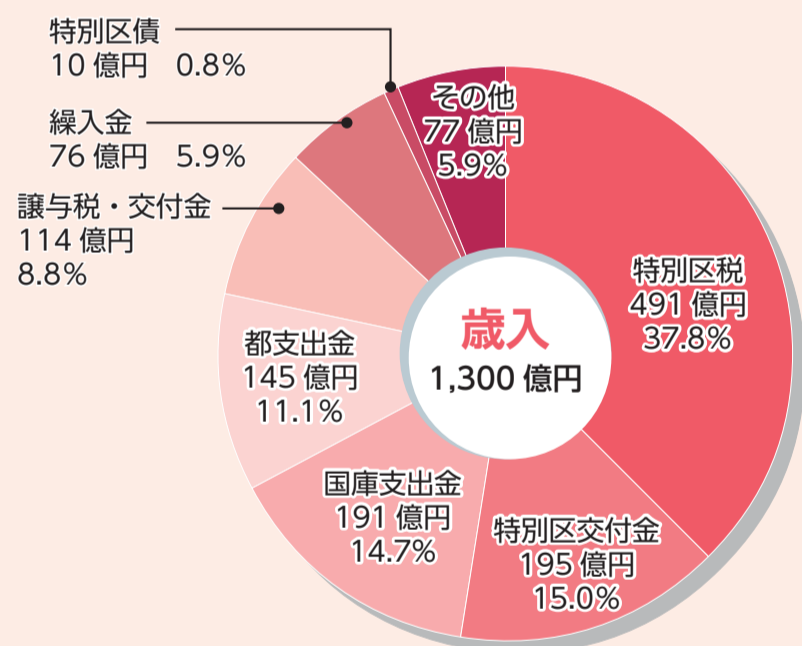
- 商店街チャレンジ戦略支援事業 1億2,660万円
- 創業者支援(実践めぐる創業塾、インキュベーションオフィス(※1)の利用支援) 680万円



▲目黒川船入場の旧川の資料館にあるコワーキングスペース(※2)

歳入・歳出予算の内訳(一般会計)

ここでは一般会計がどのような歳入(収入)で賄われていて、どのような目的の歳出(支出)が行われているかをお知らせします。

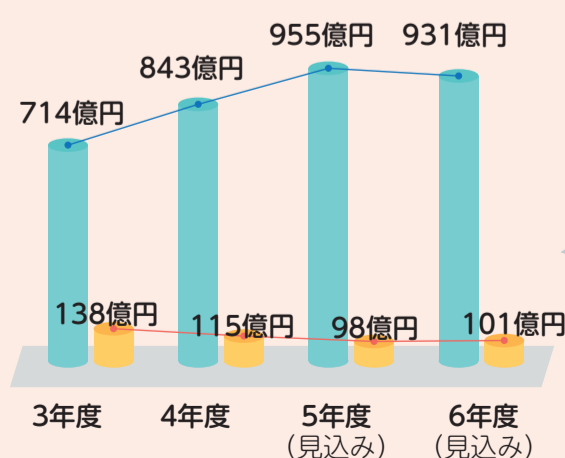


※各図表中の数字は四捨五入しているため、合計額など一致しないことがあります

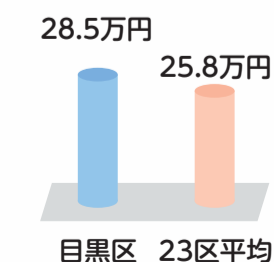
区の貯金(積立基金)と借金(特別区債)の状況は？

区の貯金(積立基金)が借金(特別区債)を上回っている状況が続いています。また、1人当たりの基金残高は、23区平均を上回っています。健全で安定的な財政基盤を確立していくため、引き続き区の貯金の確保、積み立てに努めていくとともに、借金の計画的な管理を行っていきます。

貯金 借金



区民1人当たりの貯金(積立基金)残高を特別区平均と比較しました(4年度普通会計決算)



5年度下期の補正予算と執行状況

一般会計では、物価高騰対策に引き続きしっかりと対応しつつ、事業の執行状況に応じた補正を行うなど、不用額の削減を徹底し、かつ財政調整基金や施設整備基金への積み立てなどを計上した結果、15億7千万円の増額補正となりました。

5年度補正予算

一般会計(第3・4号)・国民健康保険特別会計(第2号)・後期高齢者医療特別会計(第2号)・介護保険特別会計(第2号)

補正後の各会計予算額と執行状況 単位: 億円、△は減額

区分	予算額			収入済額	収入率
	補正前	補正	補正後		
一般会計	1,299.4	15.7	1,315.2	1,220.6 1,088.9	92.8% 82.8%
国民健康保険特別会計	275.1	0.2	275.3	226.3 240.4	82.2% 87.3%
後期高齢者医療特別会計	77.9	△0.8	77.1	71.3 75.6	92.5% 98.0%
介護保険特別会計	233.1	△10.7	222.4	220.6 198.7	99.2% 89.4%

特別区民税の負担状況

項目	金額(億円)	備考
総額	508	
1世帯当たり	316,497円	特別区民税の5年度予算額
1人当たり	181,495円	

区有財産の状況

区分	現在高	備考
土地	818,824㎡	-
建物	527,134㎡	-
物権	0件	-
出資による権利	8億円	芸術文化振興財団などへの出資金
物品	51億円	取得金額1件50万円以上のもの
債権	1億円	奨学資金などの貸付金
基金	957億円	積立基金と公共料金支払基金などの運用基金

※いずれも6年3月31日現在(土地・建物、出資による権利は5年9月30日現在)

特別区債の状況

項目	金額(億円)	備考
特別区債現在高	98	一般会計

一時借入金の状況

一時借り入れは行っていません